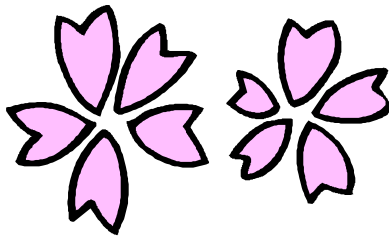


べい
米

ほう
峰



発行日 2004年 4月(第8号)

発行者 新潟県柏崎マリーナ
〒945 0854 新潟県柏崎市東の輪町8 18
: 0257 21 1255 FAX: 0257 21 1670
E-mail k_marina@orion.ocn.ne.jp

平成 16 年度がスタートいたしました。本年もご愛顧のほどお願い申し上げます

お知らせ

マリーナ専用利用料等の改定について

マリーナ専用利用料(置き賃)については、先般の「平成 16 年度更新申請」のご案内時のとおり、平均 9%の値下げ改定を行いました。また、マリーナ運営方法の見直しによりこの専用利用料は、今回から柏崎市へ納付することに変更となりましたので、決められた期限内にお間違えのないよう、納付してください。

支払先および支払い方法の詳細については、同封の納付案内のとおりです。(マリーナ窓口でもお支払い可能となりました)その他の改正点としては、一般使用(ビジター)の方がより利用しやすいような料金体系といたしました。お知り合いの方で柏崎に寄港する予定のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ当マリーナのご利用をおすすめください。

大型桟橋をご利用の方々へ「共同下架」のご案内

<日時> 第一回目 4月29日(木)9:00~12:00

第二回目 5月 1日(土)9:00~12:00

以上、両日に大型桟橋の共同上架を実施いたします。なお、対象船の方には後ほど改めてご案内させていただきます。当日は駐車場等の混雑により他の利用者の方々にはご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新潟ボートショーに出店 PR しました。

去る 2 月 22 日(土)・23 日(日)、新潟市の産業振興センターにて第 14 回新潟ボートショーが開催され、当マリーナも去年に引き続き、PR のため出展しました。2 日間とも春の日差しのような陽気で、のべ 6100 人の来場者があったそうです。当マリーナのメンバーの方々も、多数会場まで遊びに来てくださったり、当日会場でマリーナへの申し込み希望者もあつたりでなかなかの盛況でした。



浚渫の予定作業の完了

昨年 10 月より行なっておりました、マリーナ港内の浚渫の予定していた作業は、完了しております。出入港に際し長期間ご不便をおかけしておりましたが、現在のところ、砂の堆積による航路の制限など、特段の規制はありませんので、通常通りご利用いただけます。

小型桟橋の水道が使いやすくなりました

小型桟橋には、以前より桟橋の手前に水道の蛇口が設置してありましたが、蛇口から遠いところに係留するとそこまでホースを引っ張って行かなければならず、必ずしも使い勝手の良いものとは言えませんでした。

そこでこの度、桟橋の中間と先端付近の 2 箇所に新たに水道の蛇口を設置することにより、船洗いや清水の補充がより使いやすいものになりました。使い方は、近く



節水にご協力ください!

に専用のホースリール(右の写真のもの)が備えてありますので、自分の船から一番近い蛇口にホースをつないでいただければご使用できるようになっています。また、お使いになられた後は蛇口を閉めて、お手数ですが次の方がお使いになり易い位置までお戻しく下さい。

おさかな事典 第7回 「^{さわら}鯖」 スズキ目サバ科 地方名 サゴシ

(解説) 北海道以南の日本海側に多く、水温が15度近くになると(5~6月)産卵のため外海から沿岸(15~30m)に回遊してくる出世魚です。春先には小型の群れが、秋には大型のものが多く見られるようで、マリーナでも9~11月ごろには1m前後の大物を釣ってくる方も多いようです。

年齢	大きさ	呼称	重さ
~1歳	小型(40~50 ^{センチ})	サゴシ	600~800g
~3歳	中型(60~80 ^{センチ})	ヤナギサワラ	1.0~1.5kg
~5歳	大型(~1 ^{メートル})	サワラ	1.5~2.0kg
7歳以上	超大型(1 ^{メートル} 以上)		2.0kg以上

(釣り方) 食欲旺盛で動くものには本能的に反応し、その鋭く長い牙のような歯で小魚に食いつく魚です。ラインが細いとしばしば切られることもあるほどで、ワイヤーハリスを使う人もいます。そのどう猛な習性から、ルアーを使った動きのある釣法のほうが釣果が上がるようです。

(食味) 肉質は白身で柔らかく、一般的な刺身・塩焼き・煮付から、酒蒸し・酢じめなど多くの調理法があり、関西のほうでは西京漬けで有名な魚です。



100センチ/3.5キロです
~2002/10~



90センチ/2.5キロです
~2003/11~



合計12匹!釣れました!
~2003/4~



この鋭い歯を見てください
い!

告知コーナー (このコーナーは皆様がイベントやお知らせなどの案内を会報を通じて告知していただくコーナーです。)

この度、柏崎市の都市再開発事業の「イルカウォッチング」の調査で運営側の柏崎ヨット連盟より協力依頼がありました。

佐渡海峡イルカネットワークへのご協力をお願い (柏崎ヨット連盟 日本海イルカプロジェクト 代表 吉川公一)

いつも当連盟の活動にご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さて、今回柏崎市より海にちなんだ都市再開発事業を企画してほしいとの協力依頼があり、イルカウォッチング実証イベントを行うこととなりました。

つきましては、佐渡海峡におけるイルカの動向について情報を取りまとめるネットワーク作りを進めたいと思いますので、ぜひご協力いただきたくお願い申し上げます。佐渡海峡付近で見られるイルカはカマイルカが大半で、回遊魚などを追いかけてきますので、季節により魚が多く集まる場所にイルカが寄ってくるものと思われまます。これまでの情報では2月頃から目撃されている例もありますが、4月下旬から6月にかけてが特に多いようです。

日頃、海に関わっておられる皆様ですのでイルカに遭遇されるチャンスが一番多いことと思います。今回柏崎マリーナ様のご協力により、情報の取りまとめをさせていただけることになりましたので、もしイルカに出会うことができましたら下記連絡事項を電話または無線によりご一報いただけたら幸いです。

日本海側でイルカウォッチングの事業化がなされているところはありませんが、今回の調査事業を通じて柏崎がイルカの見れる町としてイメージ付けできるような何か後に残るものを生み出したいと願っております。基本的にはボートオーナーや協力スタッフによるボランティア事業ですが、普段海に出られない方や特に子供たちに大海原で遊ぶ自然のままのイルカを見せてあげたいと思っております。皆様にはぜひご協力を賜りたく重ねてお願い申し上げます。

<2004/3/16 柏崎沖にて撮影>

【連絡事項】

- イルカと出会った場所(緯度・経度、沖 マイルなど)
- イルカと出会った日時
- イルカの種類と大まかな頭数
- 出会ったときの状況・その他気づいたこと
- 情報提供者(船名又は目撃者の氏名、連絡先)

イルカを見かけましたら、マリーナまでご連絡ください!!



カマイルカ(体長1.7m~2.3m)



バンドウイルカ(体長2m~4m)

2003年度レスキュー報告(03 4~04 3)

03年度のレスキュー艇の出動回数は合計11回でした。02年度の出動回数は4回でしたので、前年度を大きく上回る出動回数であったこととなります。海上では陸上と違い、道路もなければガソリンスタンドもありません。おまけに風が出てくれば、船は車と違いあっという間に流されてしまうため、エンジンのトラブルは即漂流へとつながります。普段からエンジンのメンテナンスに気をつけていても、不意のトラブルはあるものです。そんなときこそ落ち着いて、点検しなおす余裕が必要ではないでしょうか。

時期	救助要請時間	場所/マリーナからの距離	トラブルの状況	原因
15年 /4月中旬	10:00 ごろ	マリーナ沖/ 約 1.0km	前後進シフト入らず自走不可との連絡入る。 現場に向かい曳航し帰港する。	製造上の問題で防ぐことは不可能だった。
5月中旬	11:30 ごろ	青海川沖/ 約 3.6km	エンジンの出力が上がらないとの連絡入る。 現場に向かい修理、自走し帰港。	何かの拍子でスロットルリンクが外れていたため、吹けあがらなかった。
6月下旬	12:30 ごろ	椎谷鼻灯台沖/ 約 17km	漂流物がプロペラに絡まり、航行不能になったとの連絡。現場で海に入り切断を試みるも風速も上がってきたため断念し曳航し帰港する。	航行中漂流していたブルーシートが運悪くプロペラに絡まったため。
7月中旬	12:00 ごろ	マリーナ前/ 約 10m	バッテリー上がりの為、エンジン始動できず。 風も強くなってきた為、曳航して帰港する。	古いバッテリーで出港。釣りの最中エンジン止めていた為、再始動できず。
7月下旬	13:30 ごろ	中央海岸/ 約 3.6km	セルは回るがエンジンがかからないとの連絡が入る。現場に向かい曳航し帰港。	燃料トラブル。燃料タンク内に混入したごみ等によりオーバーフローしたため。
8月上旬	14:00 ごろ	マリーナ沖/ 約 0.7km	エンジンオーバーヒートの連絡。現地にて点検し、伴走しながら自力で帰港する	エンジン冷却水取入口に、漂流していたビニール等が張り付いていた可能性あり。
9月上旬	10:00 ごろ	鯨波沖/ 約 1.8km	前後進スロットル上げるも思うように進まないとの連絡入る。曳航して帰港する。	プロペラへの過負荷又は経年劣化によるプロペラすべりと思われる。
9月下旬	13:30 ごろ	マリーナ沖/ 約 2.0km	プロペラにロープ絡まり航行不能になったとの連絡。曳航して帰港。	漂流していた巨大なロープが、運悪くプロペラに絡まったため。
10月上旬	9:00 ごろ	マリーナ沖/ 約 1.0km	船外機ドライブが下がらないので走行できないので、来て欲しいとの連絡。曳航して帰港する。	船外機の油圧チルト用ポンプのトラブルによりドライブの上げ下げ不能となった為。
10月中旬	10:00 ごろ	青海川沖/ 約 3.6km	エンジンかかるも前進しないとの連絡。現場にてロープがプロペラに絡まっていた為、切断。その後、自力で帰港。	船首のもやい用ロープが、走行中に船尾プロペラ付近まで垂れ下がり絡まった。
11月上旬	17:00 ごろ	ヤギグリ近辺/ 約 28km	エンジンルームへ浸水しているとの連絡。至急現場へ向かうも、その間に浸水しながらも自力で航行し無事帰港。	製造上の問題で防ぐことは不可能だった。幸い、エンジンルーム内にオートビルジが付いていたため走行でき、帰港できた。

トラブル対処法

前項「レスキュー報告」を基に、よくあるトラブルの状況をあげてみましたので参考にしてください。

状況	原因および対処法
セルが回らない！	シフトを前後に数回動かし、中立（ニュートラル）にしてからセルを回してみる。 バッテリー上がりで尚且つ船外機の場合は、エンジンカバーを取り外し、フライホイールにロープを巻きつけて引っ張れば、手でエンジンが掛けられる様になっていますので一度試してください。
セルは回るがエンジンがなかなか掛からない！	まわしすぎてかぶっている可能性があるのではばくしてから掛けなおしてみる。（その際チョークは使わずスロットルを多めに開いてセルを回す） バッテリーの電圧が弱っている可能性があるため、予備のバッテリーを積んでおくか、ブースターケーブルを積んでおく、近くの船から電気をもらえるような準備をしておく。 燃料タンクのパルプが閉まっていたり、燃料がエンジンまで行っていない可能性があるため、確認してみる。 古い燃料（1年位前のもの）を使っているため、燃焼状態が悪く始動不良に陥っている可能性がある。（最近この手のトラブルが非常に増えています。ガソリンの使用期限は約3ヶ月位です。古いものは思い切って新しく入れ替えましょう。マリーナロビーにエンジン不調になった船の燃料を展示してありますので、実際に一度ご覧になって下さい！）
プロペラにロープ等が巻きついたようだ！	航行中は前方の漂流物に注意して、出来る限り避けて通るようにする。運悪くプロペラに絡んでしまった場合は、ドライブをチルトアップして専用のロープカッターで切断する。（デュオプロは構造上ロープが食い込んでしまうのでかなり厳しい！） ブルーシートなどのシート類はロープカッターだと切りにくいので、ナイフや工作用カッターのほうが切りやすい。
バッテリー上がってしまったようだ！	海上では極力エンジンを止めないようにする。 バッテリーは早くて2年、長くとも5年で寿命となりますので、3～4年で交換しておくのが無難と思われます。車はバッテリーが上がってもドライバーの命に別状はありませんが、船の場合は即遭難となりますので、別物と考えて下さい！ 応急処置としてバッテリーにお湯をかけると、一時的に電圧が回復する場合があります。

上記の例はあくまでも初歩的な対処法ですので、状況によっては違う原因だったり、この対処法が当てはまらない場合もあります。

掲示板

会報について

この会報は各艇の代表者の方に1部づつしかお配りしておりません。予備の会報もいくらかは準備しておりますので、共同所有の艇などメンバーが複数人いらっしゃる方など、ご希望の方にはお送りいたしますのでマリーナまでお知らせください。なお、最新号はマリーナのロビーに10部ほど置いてありますのでこちらに寄られた際にでもお持ちください。

マリーナホームページ近日公開！！

以前より、みなさまから要望が多かったマリーナホームページの開設の準備を現在急ピッチで進めているところで、近日中には公開の予定であります。URLその他ははっきりしたことが決定次第皆様には改めてお知らせいたします。内容の一部をご紹介いたしますと、マリーナの概要をはじめ各種申請書類（PDFファイル）・お知らせ・釣果写真の掲載や会報バックナンバー等の掲載など、メンバーの方はもちろん今後利用したいとお考えの方にも分かりやすい内容にしたいと思っております。

いらなくなった「鯉のぼり」ありませんか！？

現在、ゴールデンウィーク期間中にハーバーの風見に使わせていただくための鯉のぼりを提供して下さる方を募集しています。皆様のご家庭の押入れにしまっておいた鯉のぼりや、捨てようと思っていた鯉のぼりなどありましたら、マリーナ事務所までご連絡ください。